

横尾小学校区コミュニティ連絡協議会 体制図

○構成団体（各団体の代表）

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 横尾連合自治会 | 横尾地区保護司会 |
| 横尾地区ふれあいセンター運営委員会 | 横尾だんじり保存会 |
| 社会福祉協議会横尾支部 | 横尾老人クラブ（北寿会、東寿会、弥生会、なづみ会） |
| 横尾中学校区青少年育成協議会 | 滑石センター保育園 |
| 横尾小学校区子どもを守る連合会 | みやま幼稚園 |
| 横尾小学校 | 横尾郵便局 |
| 横尾中学校 | 滑石郵便局 |
| 横尾小学校PTA | |
| 横尾中学校PTA | |
| 横尾地区民生委員・児童委員協議会 | |

総会

内容：予算・決算、規約の改定、まちづくり計画の改定、役員改選等を決定及び承認する部門
開催：年1回（臨時会 随時）
代議員制：各団体の代表

役員会

内容：協議会の運営事務、総会の審議事項の検討、事業計画の進捗管理及び変更承認等を行う部門
開催：随時

事業統括部

- ・横尾連合自治会
- ・横尾中学校区青少年育成協議会
- ・横尾地区ふれあいセンター運営委員会
- ・滑石郵便局
- ・横尾郵便局
- ・横尾東部自治会
- ・横尾西部自治会
- ・横尾南部自治会
- ・横尾北部自治会
- ・横尾県営住宅自治会
- ・横尾さつき自治会
- ・横尾なづみ自治会
- ・横尾山の木自治会
- ・横尾やまびこ自治会
- ・滑石北自治会
- ・滑石公務員アパート第二自治会

子ども育成部

- ・横尾小学校区子どもを守る連合会
- ・横尾中学校区青少年育成協議会
- ・滑石センター保育園
- ・横尾小学校
- ・横尾中学校
- ・横尾小学校PTA
- ・横尾中学校PTA
- ・横尾地区民生委員・児童委員協議会
- ・横尾だんじり保存会
- ・みやま幼稚園
- ・長崎外国語大学
- ・横尾あじさいクラブ

安心・安全部

- ・横尾連合自治会
- ・社会福祉協議会横尾支部
- ・横尾中学校区青少年育成協議会
- ・横尾小学校
- ・横尾中学校
- ・横尾小学校PTA
- ・横尾中学校PTA
- ・横尾地区民生委員・児童委員協議会
- ・横尾地区保護司会
- ・横尾小学校区子どもを守るネットワーク
- ・横尾地区高齢者見守りネットワーク
- ・滑石・横尾地域包括支援センター

健康福祉部

- ・社会福祉協議会横尾支部
- ・横尾連合自治会
- ・横尾地区民生委員・児童委員協議会
- ・北寿会
- ・東寿会
- ・弥生会
- ・なづみ会
- ・横尾グラウンドゴルフ会
- ・さわやかグラウンドゴルフ会
- ・平成会
- ・恵愛会山の木
- ・滑石・横尾地域包括支援センター

環境・歴史文化部

- ・横尾だんじり保存会
- ・横尾連合自治会
- ・横尾中学校区青少年育成協議会
- ・横尾小学校
- ・横尾中学校
- ・横尾小学校PTA
- ・横尾中学校PTA
- ・北寿会
- ・東寿会
- ・弥生会
- ・なづみ会
- ・横尾ゲートボール会

※下線を引いている団体は、役員会のメンバー

(5) モデル地区の事業計画書

ア 式見地区

事業名 (分野)	事業の概要
高齢者いきいきウォーキング事業 (健康・福祉)	健康増進と住民間の絆を深めるため、高齢者を対象としたウォーキングロードコースを策定し、ウォーキング大会を実施するもの。 ・実施期間 H30.4.1～H31.3.31 ・実施場所 式見地区内 ・参加者数 100名を想定、運営要員50名を想定
包丁研ぎサービス事業 (健康・福祉)	高齢者の生きがいづくりと住民間の絆を深めるため、包丁研ぎを特技とする高齢者による包丁・鎌研ぎ会を実施するもの。 ・実施期間 H30.4.1～H31.3.31 ・実施場所 式見合同庁舎ほか ・参加者数 年4回実施で1回あたり25名、合計で100名を想定、運営要員は1回あたり10名、合計で40名を想定
高齢者ふれあいカフェ事業 (健康・福祉)	健康増進と住民間の絆を深めるため、高齢者を対象とした健康体操やカラオケ大会を実施するもの。 ・実施期間 H30.4.1～H31.3.31 ・実施場所 老人憩いの家式見荘ほか ・参加者数 年12回実施で1回あたり20名、合計で240名を想定
はつらつ送迎サービス事業 (福祉・生活環境)	公共交通機関が不便な地域の高齢者の外出する機会を増やし健康講座等の参加を促すため、ボランティアによる自家用車等での送迎支援を実施するもの。 ・実施期間 H30.4.1～H31.3.31 ・実施場所 式見地区内 ・参加者数 年12回実施で、1回あたり20名、合計で240名を想定 送迎ボランティアは1回あたり5名、合計で60名を想定
式見ワイワイ菜園事業 (地域・産業振興・生活環境)	耕作放棄地等を解消するためボランティアを募集して荒れ地を整備したり、有効活用のため家庭菜園として市民を対象に貸し出しを実施するもの。 ・実施期間 H30.4.1～H31.3.31 ・実施場所 式見地区内 ・参加者数 年2回荒れ地整備を実施し、1回あたり30名、合計で60名を想定
式見川ホタルまつり事業 (地域活動・交流)	式見川のホタルを多くの市民に鑑賞してもらえるように、案内看板や長椅子を整備して、見学場所を整備するもの。 ・実施期間 H30.5.27～H30.6.4 ・実施場所 式見川 ・参加者数 見学者300名を想定
式見みなとまつり事業 (地域活動・交流)	式見に多くの市民が集まって賑わいが生まれるように、式見夏まつり等のイベントでカラオケ大会等の実施や地元産品の直売所等を設置するもの。 ・実施期間 H30.8 ・実施場所 式見港周辺 ・参加者数 300名を想定

みんな集まれ式見ペーロン事業 (地域活動・交流)	式見のペーロン文化を活性化するため、地区ペーロン大会に近隣地区の招致や小中学校からの乗船体験やレース参加の要請をしてドローンで空撮を実施するもの。 ・実施期間 H30.6 ・実施場所 式見港周辺 ・参加者数 300名を想定
親子3代思い出づくり事業 (青少年育成・地域活動・交流)	子どもの将来の幸せを願って、成長の節目である小中学校の入学式や卒業式等に子どもの祖父母に式典の案内状を郵送し、地域で式典に参加するもの。 ・実施期間 H30.4.1～H31.3.31 ・実施場所 式見小学校・式見中学校 ・参加者数 35名を想定
協議会の運営	協議会を運営するため、役員会などの会議や各種事務を実施するもの。 ・実施期間 H30.4.1～H31.3.31 ・実施場所 式見地区ふれあいセンター

イ 南長崎地区

事業名 (分野)	事業の概要
防災体験広場 (防犯・防災)	住民が火災、台風、地震等の災害等から自分や家族の命を守るために、災害時の模擬体験を通して被害に遭わないための対処や避難について学ぶもの。 ・実施時期 H30. 11 ・参加者数 100名想定 ・実施場所 ふれあいセンター
防災講演会 (防犯・防災)	いつ起きるかわからない災害に対して住民の「日常の備え」のあり方を学ぶために、専門家の講話や意見交換等を通して具体的な対策を考え、安全な日常生活に生かすもの。 ・実施時期 H31. 1 ・参加者数 80名想定 ・実施場所 ふれあいセンター
まちなみクリーン事業 (整美)	特に中学生が登下校に使う「モニュメント」付近の傷みがひどく、通行の安全の確保及び環境美化のためシンボルでもある「モニュメント」の清掃及び補修活動を行うもの。 ・実施時期 H30. 8 ・参加者数 20名想定 ・実施場所 団地入口
「まちづくり便り」発行 (広報)	まちづくり活動の主役である住民の町づくり活動への意識と実践への意欲を高めるために定期的に「便り」を発行し、啓発活動を進めるもの。 ・発行回数 年間6回 ・周知方法 自治会回覧板利用 ・発行部数 各回300部

<p>「地域年間行事予定表」 作成 (広報)</p>	<p>住民に対して、この町で、いつ・どこで、何があるかを周知し、行事の重複の防止や行事への参加を促すために、年間の行事予定表を作成するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行時期 H30.6 ・配布先 協議会委員及び参加団体 ・作成部数 100部
<p>協議会発足15周年記念事業 (広報・交流)</p>	<p>協議会発足15周年を迎えるこの機に協議会のこれまでを顧みるとともに、まちの未来を展望し、「まちづくり」への意欲を高めるために記念誌を作成し記念事業を実施するもの。</p> <p>①集会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 H30. 11 ・参加者数 100名想定 <p>②記念誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行時期 H30. 11 ・発行部数 150部
<p>協議会運営費</p>	<p>協議会の目的を達成するため、協議会の運営に要する日常経費を計上するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 総会や役員会等の会議開催、及び事業実施に係る資料作成、各種事務、交流センター維持管理費用等
<p>【交付対象外事業】 防犯パレード (防犯)</p>	<p>安全で安心して住めるまちづくりのために、この町から犯罪を出さない、遭わないための住民の防犯意識を高める啓発パレードを実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 H30.10 ・参加者数 400名想定 ・実施場所 団地内大通り
<p>【交付対象外事業】 ふれあいウォーキング (交流)</p>	<p>まちづくりの基本である住民の交流を深め、広げるためにウォーキングを実施し、ゴール後は「ぜんざい」を食しながら交流タイムを楽しむもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 H30. 11 ・参加者数 200名想定 ・実施場所 団地周辺
<p>【交付対象外事業】 青パト見守り活動 (防犯)</p>	<p>子どもたちの登下校や公園等での遊びの安全を図るために、防犯見守り、団地内の公園や危険個所のパトロールを、年間を通じて住民が自主的に行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日数 年間250日前後 ・参加者数 40名 ・実施場所 団地内

ウ 土井首地区

事業名 (分野)	事業の概要
どいのくび祭 (きずな)	<p>土井首地区の小中学生から公園を利用したイベントにかかるアイデアを出してもらい、それを具現化していく中で、地域住民の交流が促進され、また次世代のリーダー育成に貢献することが期待できる。またイベントを盛況にし、楽しむためにフリーマーケット出店や露店等を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日時 平成30年10月21日(日) ・実施場所 えがわ運動公園 ・参加者数 2,000人程度を想定
どいのくび健康マラソン大会 (きずな)	<p>健康増進・交通安全・明るいコミュニティづくりを目的に実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日時 平成30年12月2日(日) ・実施場所 鶴見台第一公園及び周辺地域 ・参加者数 選手700人、スタッフ200人程度を想定
自然環境調査及び自然環境マップの作成 (自然環境・産業)	<p>自然を守り、育て、自然を活かしたまちづくりを行うため、土井首地区全体の自然環境を知り、土井首地区自然マップを作成するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成30年5月～平成31年3月 ・実施場所 土井首地区全域及び鹿尾川、江川川、大川 ・参加者数 20人程度を想定
鹿尾川水道のヒメボタル生息環境保全対策事業 (自然環境・産業)	<p>鹿尾川周辺に生息するヒメボタルの繁殖地となっている旧鹿尾川水道ポンプ場跡竹林がイノシシに荒らされ生息数が激減している。自然を守り育てることを目的とし、防護柵を設置しているものの一部未設置の部分もあることから、この未設置区間にもワイヤーメッシュの防護柵を設置し、保護しようとするもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成30年5月～平成31年3月 ・実施場所 長崎市古道町(三和町自治会) 旧鹿尾川水道組合ポンプ場跡 ・参加者数 15人程度×2回を想定
ゆうこうの栽培促進及び特産品の開発検討 (自然環境・産業)	<p>土井首の特産品を活かし地域の活性化につなげることを目的とし、ゆうこうの持つ効能、特性を知り、特産品開発につなげるとともに、ゆうこうの栽培を促進するための苗木づくりに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成30年5月～平成31年3月 ・実施場所 南部市民センター、ゆうこうの里 ・参加者数 講習会30人程度、栽培促進10人程度を想定
合同防災訓練事業 (生活・安全安心)	<p>高齢者施設、消防機関、警察、地域住民との連携により防災時の避難をスムーズに行えるように訓練し、防災意識を高めることを目的に実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日時 平成30年11月11日(日) ・実施場所 リエゾン長崎からえがわ運動公園 ・参加者数 150人程度を想定

<p>地域に住むお医者さんとの座談会事業 (生活・安全安心)</p>	<p>どいのくびサミットの中で、健康への関心の低さや、がん検診の受診率の低さ等が指摘された。このことから土井首地区で元気に暮らしていくためには地域住民の健康意識を高めることが必要であるとの意見があった。このことを踏まえ地域住民と地域に居住する医師との座談会という形でコミュニケーションの機会を設けることにより医師との関係を深め、地域住民が健康に関心を持ち、更には疾病の早期発見・早期受診及び疾病予防のための健康づくりに対する意識向上を図ることで健康寿命の延伸を目的に実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 平成 30 年 10 月、平成 31 年 2 月 ・実施場所 土井首地区ふれあいセンター、南部市民センター ・参加者数 延べ 90 人程度を想定
<p>あいさつ通り設置及び見守り巡回活動事業 (生活・安全安心)</p>	<p>あいさつ通りの設置のために調査を行い、決定した箇所を目印として看板を設置する。このことにより、積極的な挨拶を促し、明るく活発な地域を目指す。</p> <p>また、定期的な見守り巡回活動を行うために巡回コースの調査・設定する。このことにより子どもからお年寄りまで、顔の見える関係や、つながりを構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月 ・実施場所 学校近辺を含め調査中 ・参加者数 100 人×3 回程度を想定
<p>ソフトバレー大会 (子ども・後継者の育成)</p>	<p>各自治会間の交流、地域住民間の交流、及び次世代のリーダー育成に貢献することを目的に実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日時 平成 31 年 2 月 10 日(日) ・実施場所 土井首中学校体育館 ・参加者数 100 人程度を想定
<p>ドッチビー大会 (子ども・後継者の育成)</p>	<p>大人も子どもも楽しめるスポーツを通しての地域住民の交流、及び次世代のリーダー育成に貢献することを目的に実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成 31 年 2 月 ・実施場所 土井首中学校体育館 ・参加者数 50 人～100 人程度を想定
<p>親子で話そう映写会 (子ども・後継者の育成)</p>	<p>親子で楽しめる映画等を見ることにより、親子間で話題を共有し親子のコミュニケーションが促進されることが期待できる。また、子どもたちが楽しめる交流の場を提供し、次世代のリーダー育成に貢献することを目的に実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成 31 年 1 月 2 回上映 ・実施場所 土井首地区ふれあいセンター ・参加者数 100 人程度を想定
<p>子ども会議 (子ども・後継者の育成)</p>	<p>子どもたちが自由に意見を言える場の提供と、大人にはない考えを導きだし、地域住民としての意識を高め、次世代のリーダー育成に貢献することを目的に実施するもの。</p> <p>また、会議の中で、どいのくび祭にかかるアイデアや、今後の事業展開のために各部会が実施する事業に対する意見もいただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 各学期に 1 回 ・実施場所 南部市民センター ・参加者数 50 人程度を想定

親子で学ぶ講演会 (子ども・後継者の育成)	大人も子どもも共通して関心が高い内容(例えばスマートフォン使用に関する問題、SNSに関する教育など)を学べる場を提供する。講演内容について考えることにより、地域住民の交流が促進され、また次世代のリーダー育成に貢献することが期待できる。 ・実施期間 平成30年9月～平成31年2月 ・実施場所 南部市民センター ・参加者数 100人～150人程度を想定
三校合同門松づくり (子ども・後継者の育成)	土井首地区の小中学校に通う子どもたちとその保護者及び教職員の交流と、次世代のリーダー育成に貢献することを目的に実施するもの。 ・実施日時 平成30年12月24日(月) ・実施場所 土井首中学校 ・参加者数 100人程度を想定
協議会運営 (事務局)	各種取り組み等について地域住民への広報活動を実施するもの。 ・実施期間 平成30年5月1日(火)～平成31年3月31日(日) ・実施場所 土井首地区ふれあいセンター
【交付対象外事業】 土井首地区ふれあいセンター運営	土井首地域住民の方々が自主的に学び活動することや、同地域住民の連帯の高揚に資するため長崎市より同センターの指定管理業務を受託し運営するもの。 ・実施期間 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日) ・実施場所 土井首地区ふれあいセンター

エ 深堀地区

事業名 (分野)	事業の概要
協議会運営 (全般)	協議会を運営するため、総会や事務局会議等を開催する。 ・実施時期 平成30年5月～平成31年3月まで ・実施場所 深堀地区ふれあいセンター など
ふれあいネットワーク研修会 (全般)	深堀地区内のコミュニティ関係団体が一堂に会し、地域コミュニティにかかわる課題を地域全体で話し合い、各団体に連携しながら共通意識をもって地域の課題を解決していくために研修会を開催する。 ・実施時期 7月中旬 ・実施場所 雲仙市 ・参加者数 50人
深堀城下ひなまつり (まちづくり)	町内外の人々に深堀の良さを理解してもらうことと地域の活性化を図るために、地域の人たちが持ち寄ったたくさんの雛飾りを深堀の歴史を記載している資料館等に展示を行い、長崎市唯一の城下町としての歴史を知っていただく。 ・実施時期 2月下旬～3月上旬 ・実施場所 貝塚資料館等 ・参加者数 300人

<p>門松カード作製 (児童対策)</p>	<p>新しい年を迎える伝統行事である門松カードを、地元中学校の生徒が考えたデザインで作成し、各自治会等を通して全世帯に配布を行い、地域によるふるさと意識を育てていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 12月中旬 ・実施場所 深堀地区全域 ・参加者数 3,200世帯
<p>夏休み寺子屋活動 (児童対策)</p>	<p>地域の子どもたちを対象に、夏休み期間中地元大学生と夏休みの課題を取り組んだり、日帰りキャンプ等を通しての交流を図り、いろいろな人たちとのコミュニケーション能力を育成していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 7月下旬～8月上旬 ・実施場所 深堀地区ふれあいセンター及び深堀ふれあい広場 ・参加者数 30人
<p>深堀ふれあい広場イルミネーション (まちづくり)</p>	<p>地域の小中学校、幼稚園及び保育所等の子供たちがデザインをしたイルミネーションを深堀ふれあい広場に装飾し、地域内に賑わいの場を創設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 12月中旬～下旬 ・実施場所 深堀ふれあい広場 ・参加者数 全世帯
<p>地域でまわそう市(仮称) (まちづくり)</p>	<p>高齢者の買い物支援と各家庭で不要なものをリサイクルすることなどを目的とした蚤の市を開催し、終了後は会場の清掃等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 年4回程度 ・実施場所 深堀ふれあい広場 ・参加者数 全世帯
<p>深堀地区成人式 (地域の異世代が繋がる)</p>	<p>地域の中学校を卒業した新成人の門出を地域内の各種団体でお祝いし、ふるさとの暖かさと郷土愛を育み、自分の故郷は深堀なんだと認識してもらおう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 1月上旬 ・実施場所 深堀地区ふれあいセンター及び深堀婦人会館 ・参加者数 100人
<p>深堀地区敬老祝賀会 (地域の異世代が繋がる)</p>	<p>これまで暮らしてきたふるさとをここまで発展させてくれたことに感謝し、これからも永く元気に、この地区で暮らしていただくために、長寿と健康を地域をあげてお祝いする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 9月中旬 ・実施場所 深堀体育館 ・参加者数 250人
<p>防災対策事業 (防犯防災)</p>	<p>2年に一度、地区全体の防災訓練を開催しており、いつ起こるかわからない災害等に備えて、非常食等の貯えを常備し、地域での対策を行い、非常時に備える準備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 6月上旬～7月上旬 ・実施場所 貝塚資料館連合自治会倉庫 ・参加者数 全世帯

見守り・災害マップ配布事業 (防犯防災)	<p>高齢者の見守りや災害時の体制は過去に体制を確立しているが、それぞれの体制の見直しを行い、いざという場合に備えたマップを作製し、全世帯に自治会を通して配布する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 8月上旬 ・実施場所 深堀地区内 ・参加者数 全世帯
深堀地区ふれあいまつり(仮称) (まちづくり)	<p>これまで深堀地区全体を対象としたまつりを開催していないことから、深堀地区全体と地区内に住んでいる各世代を対象とするイベントを開催し、地域及び各種団体の連携を強化し、ふるさとを大切にしようという心を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 11月実施予定 ・実施場所 深堀体育館、公園、深堀ふれあい広場及び深堀地区ふれあいセンター ・参加者数 800人
広報事業 (全般)	<p>これから実施するコミュニティ協議会の活動を地域住民に周知・報告するために、情報誌やホームページを活用して、地域内外への情報発信を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 1年間 ・実施場所 深堀地区内 ・参加者数 全世帯

オ 茂木地区

事業名 (分野)	事業の概要
夏祭り事業 (地域活動・地域振興・交流・企画)	<p>まちづくり計画書、地域活動の第1項目に書かれてある「人が集まるイベント、まつりを計画する」という内容をふまえ、地域住民と各企業、団体、地域外の多くの方々を茂木地域へ呼び込むため、「夏まつり」を開催し、地域の活性化を図る。また、イベントきっかけにフェリー駐車場周辺の再開発の検討材料にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 盆踊りで地域内外の交流を促進し、茂木の特産物などをブースで販売とPR活動、新加工品のお披露目、部会の活動告を行う。 ・実施時期 平成30年8月中旬(1日) ・実施場所 茂木港フェリー駐車場 ・参加者数 700人

<p>みんなでわいわい健康 づくり事業 (福祉・健康)</p>	<p>お年寄りが元気で楽しく過ごせるまちを目指し、高齢者の健康増進を図るため、運動教室等を開催する。</p> <p>①エンジョイウォーキングの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 平成30年9月頃 ・参加者数 50名 ・実施場所 茂木地区一円 <p>②ペタンク講習会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 平成30年9月、11月頃(各1日) ・参加者数 計50名 ・実施場所 茂木地区公民館 <p>③健康吹き矢講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 平成30年10月、12月頃(各1日) ・参加者数 計50名 ・実施場所 茂木地区公民館 <p>※②と③は競技技術の習得のため、講師を招く</p>
<p>「弁当の日」事業 (子育て・青少年育成)</p>	<p>子どもの声であふれる茂木の町をめざし、家庭での食育を推進するため、保護者と子どもと一緒に弁当づくりをすることにより、食材・家族に感謝の心を知り自己肯定感が育まれ、生きる力を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 「弁当の日」の趣旨を地域商店等に協力を得て、弁当の日の数日前に店舗前にのぼり旗を立て周知を図り、親子共同弁当づくりの実現を促すための環境づくりを推進する。 ・実施期間 平成30年9月1日から平成31年3月31日 (次年度も実施予定) <p>※社会科見学、遠足など弁当持参に合わせて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所 茂木地区の食料品店ほか各家庭 ・参加人数 茂木小学校・中学校の生徒・保護者200人 <p>※「弁当の日」…「買物」から「かたづけ」まで子ども達が一人で又は保護者と一緒に行うなど段階に応じて自分の弁当を作る。親も先生も批評も評価もしない。</p>
<p>「ふれあい動物園」事業 (子育て・青少年育成)</p>	<p>優しい心を持った子どもの育成とともに、地域内外の子どもから高齢者までの交流を図るため、「ふれあい動物園」を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 長崎バイオパーク及びペンギン水族館から移動動物園に来てもらい、動物とのふれあいをとおし、子どもたちに命の暖かさや大切さを感じることができる体験をさせる。また、地域の子どもから高齢者までの幅広い年代層が集い、この体験をとおして交流する。 ・実施期間 平成31年2月頃(1日) ・参加対象 茂木地区を中心に、広く子どもから高齢者に参加を呼びかけることとする。 ・実施場所 茂木港ターミナル駐車場(展示)、茂木地域センター(トイレ) ・参加者数 500人

<p>「茂木水辺のきずな公園」及びその周辺地域の環境整備促進事業 (生活環境・地域の安全、安心)</p>	<p>茂木の自然環境を維持し、美しい景観の茂木を地域住民で協力して作っていき、地区住民が快適に活用できる憩いと集いのエリアにするため、「茂木水辺のきずな公園」周辺の環境整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 茂木水辺のきずな公園及びその周辺の除草、剪定、植栽等公園の管理を地域住民で計画的に行う。 ・実施期間 平成 30 年 5 月～10 月(おおむね月 1 回全 4 回) ・実施場所 茂木水辺のきずな公園及びその周辺 (委託…草刈り機の必要な場所や困難な場所) ・参加者数 全 4 回 ボランティア参加 計 400 人
<p>協議会運営</p>	<p>協議会を適切に運営するために必要な事務局及び部会で行う事務にかかる人件費、消耗品費などの経費</p>
<p>【交付対象外事業】 茂木ペーロン大会開催事業 (共催:ペーロン保存会)</p>	<p>茂木地区のペーロン文化の継承と地域内外の交流を図るため、平成 30 年度茂木地区ペーロン大会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 地区チーム(中学生、PTA、企業等)の対抗戦、子ども達(小学生以下)の体験ペーロン等 ・実施期間 平成 30 年 7 月第 1 日曜日 ・実施場所 茂木水辺のきずな公園周辺 ・参加者数 400 人

カ 横尾地区

<p>事業名 (分野)</p>	<p>事業の概要</p>
<p>まちの魅力を伝えるプロジェクト (事業統括)</p>	<p>町外の子育て世帯を呼び込み、町内でも協議会の活動を広く知ってもらうため、ホームページの作成や「まちづくり通信」を発行し、横尾のまちの魅力を発信する。また、タブレット操作などの研修会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 ホームページは通年、研修会 2 回 ・実施場所 横尾地区ふれあいセンター ・研修会は 30 名×2 回を想定、まちづくり通信は 4 回予定
<p>まちの将来像など周知プロジェクト (事業統括)</p>	<p>まちづくりに対する住民の意識改革を図るとともに、イベントの周知を行うために、まちの将来像「笑顔でつながるALL(オール)横尾」の垂れ幕を作成し、横尾郵便局等に設置する。また、各種イベントの日程などを町の皆さんが目にするところに掲示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 通年 ・実施場所 横尾地区ふれあいセンター、横尾郵便局、滑石郵便局
<p>協議会の運営 (事業統括)</p>	<p>協議会の円滑な運営のため、事務員(1 名)を配置する。また、運営に係る事務費(備品購入費、印刷製本費、通信・交通費など)を計上する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 通年 ・事業場所 横尾地区ふれあいセンター

<p>多世代で楽しくプロジェクト (子ども育成)</p>	<p>子どもたちに地域の歴史文化を継承し、まちへの愛着を持ってもらうために、まちを巡るウォークラリーや昔あそび、田植え、収穫の体験など、子どもから高齢者まで参加できるイベントを開催する。そのイベントで使用するゲームの機材などを購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 6月(ウォークラリー、田植え)、10月(稲刈り)、11月(脱穀) ・事業場所 横尾小学校区内 ・ウォークラリー(200名)、田植えほか(小学4年生の約60名)
<p>子育て学び・語り・交流プロジェクト (子ども育成)</p>	<p>子育て中のお父さん、お母さんが、日頃抱えている悩みを解消するため、話し合える場を設ける。また、子育て世代の負担を軽減するため、共通する課題に関する研修会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 9月、2月 ・事業場所 横尾小学校、横尾地区ふれあいセンター内 ・40名×2回を予定
<p>イノシシ対策プロジェクト (安心・安全)</p>	<p>近年、住宅地などでイノシシが目撃されている。そこで、住民が安全・安心に暮らすために、イノシシと遭遇した場合の対応の研修や住宅地に侵入できないようにワイヤーメッシュの設置などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 未定(研修会:年2回)、(対策作業:年2回) ・事業場所 横尾小学校区全域 ・研修会60名(30名×2回)、フェンス設置作業20名(10名×2回)
<p>多世代が安全・安心なまちプロジェクト (安心・安全)</p>	<p>誰もが、まちで安全・安心して生活するために、必要な対応を行う。まず、道路の整備によって速度を出した車が多くなった。そこで、運転者に対して安全運転を喚起するための看板等の設置を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 通年 ・実施場所 横尾小学校区内のメイン道路沿い
<p>健康で長く元気にプロジェクト (健康福祉)</p>	<p>現在開催している高齢者サロンなど各種イベントへの参加を促すため、小中学生の参加を得るとともに、地区内のイベント一覧表を作成し、周知を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 通年 ・実施場所 横尾地区ふれあいセンター内 ・多世代サロン600名(50名×12回)
<p>学びの道等花いっぱいプロジェクト (環境・歴史文化)</p>	<p>美しいまちにすることで、住民や子どもたちにまちに誇りと愛着を持ってもらうために、横尾中学校の学びの道を、中学生が地域のボランティアの方々と一緒になって、年間を通して花いっぱいの花壇として整備する。また、小・中学校にある元気野菜づくりを継続し、子どもたちに食育について学ぶ機会を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 年間を通して4回程度 ・実施場所 横尾中学校の学びの道、横尾小学校、横尾中学校内 ・学びの道整備120名(30名×4回)
<p>環境整備プロジェクト (環境・歴史文化)</p>	<p>美しいまちにすることで、住民がまちに誇りと愛着を持ってもらうために、横尾小学校、中学校の斜面の部分やグリーン広場、地区内の公園などの雑草が繁茂した場合に、年に10回程度の草刈りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 年間を通して10回 ・実施場所 横尾小学校、横尾中学校の敷地の斜面部分、グリーン広場、地区内の公園 ・草刈り100名(10名×10回)